



明治四年
未録月
湖布告留

73
6796
1



明治四十五年癸卯月

戸長

御布告留



公務方

門ノ
號 6796
卷 1

未_レ上_レ月十日_レ日_レ長_レ列_レ車_レ七_レ五_レ門

源_レ下_レ中_レ原_レ那_レ達

以_レ名_レ由_レ山_レ年_レ得_レ長_レ長_レ在_レ持_レ之_レ細_レ
廣_レ之_レ以_レ年_レ母_レ字_レ々_レ為_レ急_レ以_レ達_レ之_レ件_レ也
有_レ之_レ以_レ刻_レ付_レ之_レ形_レ達_レ有_レ之_レ也
右_レ之_レ如_レ霜_レ不_レ附_レ近_レ隣_レ之_レ隣_レ也_レ其_レ分
若_レ而_レ計_レ之_レ以_レ之_レ也_レ一_レ者_レ而_レ計_レ之_レ也
下_レ之_レ如_レ霜_レ不_レ附_レ近_レ隣_レ之_レ隣_レ也_レ其_レ分
與_レ之_レ年_レ以_レ之_レ也_レ市_レ之_レ以_レ之_レ也_レ田_レ所_レ之_レ也_レ其_レ分

調所々々函却之者之也

十二月十五日

於市也代
五十五左右
田中賢以等

第三大區五、小區

戸長 鈴木登代

副長

五區八、九區

田中賢以等

町通之般々

町字之通中々以等之肩書右通

第三大區五、小區

筆接
中接

三平

竹之性

竹之通口以得丁之年事也其書也
如所引之月也少運也其書也
後也者之不明之廣也其書也

乃般母也弱也其書也
之請於河而得才之溪也其書也
地之運也其書也

有書之波有書之運也其書也
後也其書也
長也其書也

李九寸

Estans
高
漢書
苗字通稱實名

苗字通稱實名

竹之通口以得丁之年事也其書也

出在回日市之五田所之七籍調所之
之出也

世之有下之般得數五段并之土地賜
所為地所地同家地拂下地亦不
持之者亦係通能形之出也并之
國屬之持之者亦出一小區限之自來
才名十八日正所定持之者亦出也
之拂下地所人亦不持之公之亦行能
之土地之持之者亦田畑之持之者

聖之以拂下代了認事

國之土地者之出之元何之誰何持之
之認事

有之自出之出之者亦持之亦出之
十七日限市所出之何之持調所正
可之出之出之出之出之出之出之
持之出之出之出之出之出之出之

能形之出也

士華族

行

方角

田

十

平

行

行

十

方角

行有
行等出仕
行之誰

下同

士華族
士族
平
行之誰好借印

行千間

上同

弟之大運五小區

十

士華族

十

考知牙以... 於... 四... 諸... 處... 金...
穀... 調... 達... 者... 其... 時... 日... 是... 以... 濟... 期...
限... 且... 利... 息... 未... 之... 約... 定... 明... 細... 互... 調... 濟...
書... 同... 字... 在... 原... 案... 為... 急... 大... 之... 或... 有... 上... 是... 出...
可... 下... 世... 事... 了

但... 時... 日... 之... 伴... 隨... 並... 利... 是... 之... 言... 減... 亦... 少... 款...
店... 之... 廉... 於... 有... 之... 之... 說... 反... 之... 勢... 重... 下... 友...
御... 所... 法... 世... 事... 了

三
年
未
十
二
月
十
日

右
之
收
官

力... 通... 仰... 出... 各... 各... 還... 於... 各...
五... 年... 未... 十... 二... 月... 十... 日... 限... 以... 是... 上... 下... 中... 在...
其... 期... 限... 其... 後... 之... 向... 之... 採... 用... 亦... 在...
中... 之... 事... 了

三
年
未
十
二
月
十
日

東
之
收
官

庚子二月十七日夜第九字抄本定章
列幸汝川宗幸進路明達

別紙以後...
至名...
復所...
十二月十五日

心刻三長

修之...
修之...
修之...

修之...
修之...
修之...

此...
此...
此...

修之...
修之...
修之...

修之...
修之...
修之...

修之...
修之...
修之...

大人係
從五從秘極古帝履
家令中
其方而以為之者

非役華換期證為如天之處

元旦
七夕
重陽
端午
長安

右係全覽於天之處

師對面之處 在共事

但衣褲方之重之事

而另極隱亦有不余之者

前日者察之可如如事

平素素閱

天樣

每月

六日
十一日
十七日
廿六日

昭立之日、割合也、考其書、七年定
日、第十字、正宮內有、余上之、
天樑、七年

以出、以、手、結、子、一、字、上、注、字、
衣、併、以、織、袴、子、不、指、子、事、

可、通、事、士、申、口、月、一、段、案、
未、了、了、者、這、事、

七年、十月、
或部、案、

出、之、事、系、何、

天樑、八、節、字、入、註、出、一、年、上、友、
于、混、混、事、

此、後、華、族、系、類、

元、日、
以、以、事、九、字、

上、之、
重、陽、
天、長、節、
七、夕、
生、未、

右、第、八、字、

光通

辛未
十二月

武部察

光通被

仰出女官此者如也

向乃在年素同

天探目割之儀本年廿五日遂

可中女官此役華換之向令被

之內老女官考府戶其籍掛上東

日第公字正下之也

辛未
十二月

東之京府

此役華換之向考末年山來

末余加女官儀也本月廿四日

此內官之省人余上之

仰出女官其通下之也

辛未
十二月

東之京府

在職高而書式

第何失運何少區華族

職名

位氏實名

干支月日歸系

同日陰后

同日

位氏實名

同日

同日嫡子

同日

位氏實名

同日

同日三三男

同日

位氏實名

同日

干支

月日

非役高而書式

第何大逐何小逐筆換

干支日日時系

非殺

干支月日

何國為學

位氏實名

干支月日

何國為學

何氏實名

何氏

位氏實名

何氏

何氏實名

何氏

位氏實名

何氏二之男

何氏

位氏實名

何氏

干支

月日

何府縣母屬在東京而書武

竹府縣母屬善換

在何北後在

干支月日行序何幾何姓何

位氏實名

同以

同以

位氏實名

同以

同以

同以

位氏實名

同以

同以

同以

位氏實名

同以

干支

月日

右書案文書式之通
如通月廿日限
批上可出

似空姓書

天探割名身入用

備

舟方日限通必之

辛未
十月

東亞有

十二月廿日清水海到車

返却

以方之四... 紙... 之為... 邸

戶藉... 邸

未

十二月十九日

第三大途

西列... 長

費... 十二月... 未... 有... 予...

東島島之方板子外前島縣
宋金之交易之狀渡島等諸島
所之儀於下洞出之事

辛未

十二月

大分縣

有通達有之事

未

十二月

東島島

十二月廿六日清水海島別事為片

返却

別紙以在書如向中
所之儀於下洞出之事
返却

十二月

第三大區

戶廿五

從二位德門外連座
從三位松平定忠殿
從四位酒井忠輝殿
此御子孫
從五位右京忠輝殿
從五位左衛門忠輝殿
從五位本庄宗武殿
從五位本多忠勝殿
從五位松平宗信殿

從五位水野忠幹殿
中山信綱殿
時田宗房殿
宗房右中

奉之玉申新案式部紙道
丹波宗成左近守也
辛未
十二月
右近衛

明治五十年新筆

元日

曉第四字

第七字

四方

之職以下諸省東京府縣同拓
任官以上在京府縣同拓
後勅任未 朝拜

第九字

親王皇子 廣善寺 祇准從役
華族 朝拜

二日

判行要抄各省督心

三日

各省督心

第八字

賢所自靈師報祭

第十二字

神官奉始神禮者神殿
御奉持

四日

第十字

神官奉始神禮者神殿
冰月同上
改始

五日

第十字

新年官奉
立職以下諸者奉
任官以上奉奉
使任官

六日

同上

廣香之間祇准然役奉換

判信官於安有賜

第十字講義

廿日 同社職 朝拜

廿日 同僧侶 朝拜

以上

九月廿一日 法水為...

十二月廿二日 奉...

三月廿一日 法水為...

中山...

...

...

...

...

十月廿四日

茅之文選
西劉長

王右軍傳之通

本世百世所御神業同也
孝明之御御多曲也
股者亦備泥之軍
朝之悔事

三年未
十二月

左及官

以美士族卒在官之外自令
四君之南之職業也
正心之許七年

但後以業也
人名以
大之病有

三年未
十二月

左及官

乃通之 仰山在桑太業水經
其者其其書局之山不他出
辛未 十月
東京府

戶籍籍者身留人實地互調
分編互編向未嘗使用亦下
住居之詰中自之始華士族
其之方紙能取之木村表
此一者門戶之其得了中事

但多後轉右及之折減有之
其必書後下
辛未 十月
東京府

考府貫屬之向考作

第何大連何山匠
華換
何位苗字實名

字換行人
妻之ハ假此何通
人負了可取

第何失逐行也逐

社族

苗字通稱

位階有之...
接...
家族第六

前...同

他人之家...同居者...
苗字...
同...
他...
者...
河

河縣

士族

第何失逐行也逐

苗字通稱

身...留

家族...
妻子...
人...
苗字通稱

同斷他人...
苗字通稱

竹...

士族

身...留

苗字通稱

家族...
前...同

百回所之者、戸主札所、其端
了、事、

坂、坂、区内、多、波、可、未、達、事、

三、三、月、

東京府

各地、才、学、校、打、生、徒、教、育、
為、外、國、教、師、在、任、其、命、條、約、
等、一、定、其、招、在、來、其、在、七、都、府、
自、其、在、任、關、係、其、在、其、在、

生徒、向、費、以、在、任、其、在、其、以、
其、考、方、人、生、國、姓、名、事、其、場、其、
其、以、其、其、其、其、其、其、其、其、
其、其、其、其、其、其、其、其、其、其、

但是、其、其、其、其、其、其、其、其、其、其、
其、其、其、其、其、其、其、其、其、其、

三、三、月、

文部省

洋豆國島之官也故高方士性
相交易之儀在系鉄炮河
属之所也其一式五個知
御之尔也其交易日古也
其年改八倉年之改三七年
延元四年四月布府之
至其年又自令存之所
之律法可解之廣く
為之改改也

海流人差也
身之記之
市之年之
可也
上改

年未
十月

大正

有縣以下... 紙... 明細... 斗車

十二月

大... 大...

金河... 紙

抄... 抄... 抄... 抄...

十月十七日分御車寄部活当
活之御車寄部活当
御車

云年来
十月

左派官

御車寄部活当
御車寄部活当

云年来

十月

左派官

十月十七日分御車寄部活当

御車

御車寄部活当
御車寄部活当

御車寄部活当
御車寄部活当

御車寄部活当
御車寄部活当

云年来

十月

左派官

御車寄部活当

御車寄部活当

元日 烟拜 重振 若拜 与政事
三日 神祇者

初 幸身所 祭式 与政
朝 之 振筆

辛未

十月

左 政官

本年四月七日十五日 祭式 与政
元日 幸身所 祭式 与政

初二日 祭式 与政

辛未

十月

左 政官

初三日 祭式 与政
初四日 祭式 与政

辛未

十月

左 政官

庚子年正月三日

庚子年正月三日

天樞曰割

外非役華

扶向

後地

寫第

約

庚子年正月三日

庚子年正月三日

庚子年正月三日

別紙

和

庚子年正月三日

庚子年正月三日

庚子年正月三日

庚子年正月三日

治者... 自今... 廢一級
地者... 地租... 細...
案此... 事...

辛亥
十月

左... 官...

十二月... 漢... 到... 中...
紙... 事... 如... 中... 之... 官... 之... 判...
以... 達... 者... 一... 官... 之... 判... 之... 判...

地... 印... 之... 判... 之... 判... 之... 判...

十月廿九

第... 大... 達...

戶... 判... 之... 判...

十月廿四
日... 所... 向... 之... 判...
神... 殿... 神... 之... 判...
第... 九... 字... 之... 判... 之... 判...
有... 之... 判... 之... 判...

但解之町無拜道筋太子山
之重橋より西へ堀を引入
りて山内はつゝ大路を区別
明の路方種々ありて是は
古より

字より易に傳言ありて
為宗宗より初出たり

二十月廿七日
或神宗宗







